

【地域医療従事者研修会】

国立病院機構福山医療センター オープンカンファレンス

【演題】

『The North Wind “or” the Sun
～抗菌薬の適正使用と感染対策を考える～』
カリキュラムコード8(1.5単位)

【講師】

川西市立総合医療センター

感染症科 医長 上山 伸也 先生

【日時】 2024年 3月 1日(金) 17:30~19:00
(17:10より受付開始)

【場所】 国立病院機構福山医療センター
外来管理棟4階 大研修室「熊ヶ峰ホール」

【座長】 福山医療センター

感染制御部長 齊藤 誠司



当講演会は、院内外を問わず、医療機関全ての方を対象とさせて頂いております。お気軽にご参加ください。

～川西市立総合医療センター 感染症科 上山伸也 先生のご紹介～

上山先生は感染症のスペシャリストで、これまで倉敷中央病院、津山中央病院で臨床感染症、感染制御の業務に携わってこられました。日本感染症教育研究会(Infectious Diseases Association for Teaching and Education in Nippon:通称 IDATEN・いだてん)*の世話人をされ、感染症セミナー等でも活動的に教育講演をされておられます。福山医療センターではAST(Antimicrobial Stewardship Team:抗菌薬適正使用支援チーム)が活動しており、その役割に薬剤耐性菌の出現を減らすための院内、地域の医療機関等への抗菌薬の適正使用の管理と支援があります。薬剤耐性菌の問題、抗菌薬の適正使用について、豊富な経験からわかりやすくご講演頂けますので、地域の医療機関の皆様もぜひ積極的にご参加いただき、日常診療に役立つ『抗菌薬の適正使用』を学んで頂ければと存じます。

*日本感染症教育研究会(通称 いだてん)

日本における臨床感染症診療と教育の普及・確立・発展を目的に設立された団体。1)感染症の实地診療が行える医師の育成・支援 2)メーリングリスト等による情報交換 3)感染症セミナー・学術集会(ケースカンファレンス)の開催を中心に活動しています。

福山医療センター 抗菌薬適正使用支援チーム/感染制御部